



大通り (昭和27年ごろ)

大通りの南側歩道から東の馬場町方面を撮影した写真の今昔。

昔の写真の大通りは、幅18メートルでした。昭和27年度から始まった拡張工事により、昭和33年にはJR宇都宮駅から池上町交差点までの幅員が30メートルになり、道路中央には、分離帯が設けられました。

昔の写真の左側に見える書店の場所には、現在、TDビルが建っています。

左奥に見える4階建てのビルは、栃木相互銀行本店（現栃木銀行）でした。

